

# 下田総合庁舎

## 定例記者懇談会資料

令和5年7月25日

### 賀茂地域局

次回の定例記者懇談会  
令和5年8月25日（金）  
午前9時30分から  
会場：賀茂キャンパス

# 目 次

## ◎重要施策発表

賀茂地域の農業農村整備～美しく活力ある賀茂の農村を未来へ～	1
	(賀茂農林事務所)

## ◎8月の行事予定

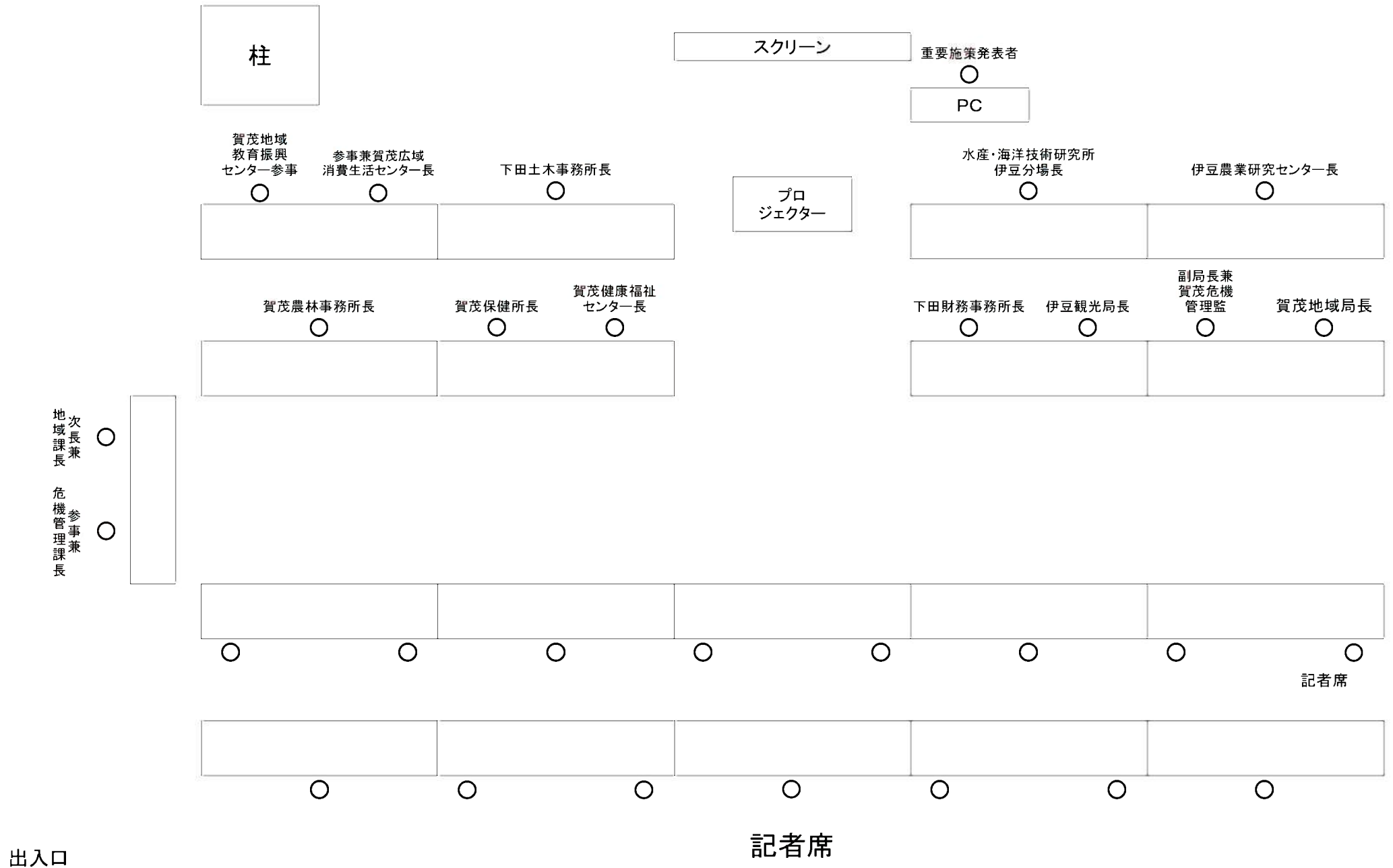
行事予定表	21
第34回賀茂地域広域連携会議の開催について	23
	(賀茂地域局地域課)
賀茂キャンパスを活用した取組(8月分)	24
	(賀茂地域局地域課)
防災講座の開催	27
	(賀茂地域局危機管理課)
「水難事故防止」キャンペーン	28
	(賀茂地域局危機管理課)
令和5年度宿泊業繁忙期人材確保事業	29
	(伊豆観光局)
「ぶしのくに静岡県」多言語版プロモーション動画を公開	32
	(伊豆観光局)
県民の日特別企画を実施します	33
	(水産・海洋技術研究所伊豆分場)
賀茂地域大規模氾濫減災協議会の開催	34
	(下田土木事務所)
循環型国土づくりを実践します!	35
	(下田土木事務所)

## 名簿

	役職名	氏 名
1	賀茂地域局長	しらとり 白鳥 みちひろ 満啓
2	賀茂地域局副局長兼賀茂危機管理監	ぬまの 沼野 かつし 克史
3	伊豆観光局長	いちかわ 市川 けん 顯
4	下田財務事務所長	かみや 神谷 あきよし 明良
5	賀茂健康福祉センター所長	すずき 鈴木 ふじお 藤生
6	賀茂健康福祉センター医監兼賀茂保健所長	ほんま 本間 よしゆき 善之
7	賀茂農林事務所長	もろた 諸田 りょう 僚
8	農林技術研究所伊豆農業研究センター長	たねいし 種石 もとひろ 始弘
9	水産・海洋技術研究所伊豆分場長	よしかわ 吉川 やすお 康夫
10	下田土木事務所長	とつか 戸塚 ひろふみ 博文
11	賀茂広域消費生活センター所長	くらしま 倉島 ひろあき 浩彰
12	賀茂地域教育振興センター参事	つちや 土屋 かずみ 一巳
13	賀茂地域局次長兼地域課長	しらつち 白土 たつお 達夫
14	賀茂地域局参事兼危機管理課長	すずき 鈴木 かなめ 要

# 賀茂地域定例記者懇談会 座席表

(下田総合庁舎別館 2階 賀茂キャンパス)





本日は、賀茂農林事務所が実施している事業のうち、農業農村整備について紹介をさせていただきます。  
よろしく申し上げます。

## 本日の内容

- 1 農業農村整備とは？  
…賀茂地域の農業農村の課題と施策
- 2 賀茂農林管内の主な事業
  - ①農村を支える戦略的な生産基盤づくり
  - ②農村の暮らしを育む多様な地域づくり
  - ③農村の防災・減災対策による地域の強靱化



本日はご紹介する内容ですが、まず農業農村整備はどのようなことを進めているのか？  
農業や農村を取り巻く課題や展望と、その対応となる施策である農業農村整備についてご紹介するとともに、  
具体的な実施事例として、現在行われている事業を3種類に分けて、ご紹介します。

## 1 農業農村整備とは？ ～農業農村の課題と対応策～

### 課題

- ・高齢化・人口減少、農地が小規模・急傾斜  
→耕作放棄地の増加→景観の悪化
- ・観光地である賀茂地域の魅力減少
- ・地震や津波、豪雨などの予想される災害への対応

### 展望

賀茂地域の農業の特徴(柑橘、花き、わさび、いちごなど)  
直売施設(地産地消)、観光業との連携、地方回帰(移住・定住)  
伊豆縦貫自動車道の建設

### 対応

- ①農村を支える戦略的な生産基盤づくり  
→残すべき農地を守り、地域内外の多様な担い手が活躍できるための基盤整備
- ②農村の暮らしを育む多様な地域づくり  
→豊かな地域資源を活用し、観光など他産業と連携した魅力ある地域づくり
- ③農村の防災・減災対策による地域の強靱化  
→予想される災害に対応した、安全安心な地域づくり



まず、賀茂地域の課題や展望から、農業農村をどのように整備していくかの方針です。

高齢化、人口減少が県内でも大きく進み、農地が小規模で急傾斜地が多い賀茂地域では、農地の耕作放棄地化が進み、景観や自然環境の悪化が危惧されています。

観光地でもある賀茂地域では、人々の手で管理された風景が失われ、魅力が減少してしまうことにもなります。

また、伊豆半島ならではの地形などから、地震や津波、豪雨などの予想される災害への対応も必要になっています。

一方で、賀茂地域の農業として、柑橘や花、わさびやいちごなどは、特徴ある農産物となっており、直売所や観光、飲食業などと連携も進んでいます。近年は、移住など地方回帰の流れや、現在建設中の伊豆縦貫自動車道の効果などは、今後の賀茂地域の可能性を展望することができます。

こうした状況から、「残すべき農地を守り、地域内外の多様な担い手が活躍できるための基盤整備」や「豊かな地域資源を活用し、観光など他産業と連携した魅力ある地域づくり」、「予想される災害に対応した、安全安心な地域づくり」を進めていきたいと考えております。

# 1 農業農村整備とは？

# ～賀茂農林管内の3つの柱～

## ①農村を支える戦略的な生産基盤づくり

- ▶ 農地の基盤整備（南伊豆町竹麻地区）



## ③農村の防災・減災対策による 地域の強靱化

- ▶ ため池の耐震化（東伊豆町中の平用水池）
- ▶ 農地海岸の保全（南伊豆町吉田海岸）



## ②農村の暮らしを育む多様な地域づくり

- ▶ 棚田地域の保全（松崎町石部棚田）
- ▶ 農村生活環境整備（東伊豆町白田地区）



先ほどの対応策に沿って、賀茂農林事務所で進めている農業農村整備は、ご覧の3つの柱に分け、事業を実施しています。  
それでは、「①農村を支える戦略的な生産基盤づくり」、「②農村の暮らしを育む多様な地域づくり」、「③農村の防災・減災対策による地域の強靱化」の順で、事業をご紹介します。



## 2 ①農村を支える戦略的な生産基盤づくり ～伊豆縦貫自動車道の建設発生土を活用した基盤整備～

### 松崎町鮎川地区(中山間地域総合整備)

- ①建設発生土21万 $m^3$ を活用、約3haの優良農地を整備
- ②整備後は、柑橘や桜葉、露地野菜などを栽培予定



伊豆縦貫道建設発生土(約21万 $m^3$ )搬入  
— 畑面工・道水路工整備



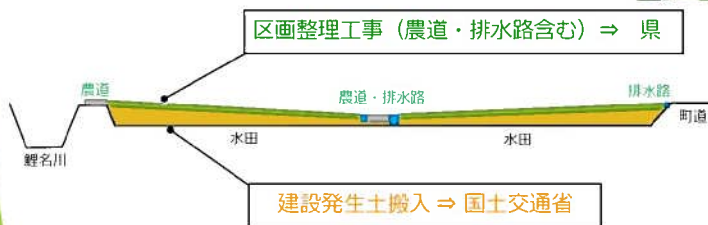
まず、「①農村を支える戦略的な生産基盤づくり」です。  
農地が小規模で急傾斜な賀茂地域では、機械化など効率の良い農業を行うことが困難で、基盤整備を行うにも費用が掛かりますが、現在建設中の伊豆縦貫自動車道の建設発生土を活用することで、低コストで優良農地の整備を行うことができます。  
松崎町の鮎川地区では、耕作放棄が進んでいた水田を、21万 $m^3$ の建設発生土を活用して畑地化して、柑橘や桜葉、露地野菜などを行う平坦化、大型化した農地に整備をしています。  
あわせて、松崎町の防災施設用地も確保しています。

## 2 ①農村を支える戦略的な生産基盤づくり

### ～伊豆縦貫自動道の建設発生土を活用した基盤整備～

#### 南伊豆町竹麻地区(経営体育成基盤整備)

- ①建設発生土9万 $\text{m}^3$ を活用予定  
約6haの優良農地を整備
- ②整備後は、柑橘や露地野菜などを栽培予定
- ③地域外の農業法人の参入を検討中



南伊豆町の竹麻地区でも、建設発生土9万 $\text{m}^3$ を活用して、柑橘や露地野菜の畑の整備を進めています。

こちらの模式図のとおり、耕作土の下に、建設発生土を活用し、その上に農道や排水路、農地の整備が行われます。

農業の担い手が少ない賀茂地域では、地域外からの農業法人などの誘致もあわせて検討しています。

## 2 ①農村を支える戦略的な生産基盤づくり

～地域に合ったきめ細かな生産基盤～

松崎町松崎地区、東伊豆町・河津町東河地区  
(中山間地域総合整備)

- ①きめ細かな農道・用排水路等を整備
- ②地域内の複数の施設を総合的に整備



農道・用排水路



農道整備により機械搬入が容易に(松崎町)

農道



車が横付けでき花の出荷が快適に(東伊豆町)



また、道路や水路が未整備で、農業を進めていくことが困難な農地を対象に、きめ細かく農道や水路を整備する中山間地域の農業農村整備も実施しています。

現在は、松崎町、東伊豆町、河津町で、地域内の複数の施設を総合的に整備を行っております。

## 2 ②農村の暮らしを育む多様な地域づくり

～生活環境と交流基盤の整備～

松崎町松崎地区、東伊豆町・河津町東河地区  
(中山間地域総合整備)

- ①農村の生活環境や都市農村交流基盤を整備
- ②地域内の複数の施設を総合的に整備

市民農園



集落道



集落内の道路整備(東伊豆町)

防火水槽



防火水槽の施工状況(松崎町)



ふしのくに  
美しく品のある邑

次に、「②農村の暮らしを育む多様な地域づくり」を行う事業を紹介します。先ほどの「中山間地域の総合整備」では、集落道や防火水槽などの生活環境整備や、市民農園などの交流基盤整備もあわせて実施しています。

## 2 ②農村の暮らしを育む多様な地域づくり

### ～農業用取水堰の魚道整備～

松崎町山崎頭首工、河津町菩提寺頭首工地区  
(地域用水環境整備)

- ①農業用取水堰(頭首工)の魚道を改修
- ②アユやズガニ、ウナギなどの遡上をやすくします



魚道の段差が小さくなり、魚類が遡上しやすくなった頭首工 (松崎町)



農村地域の生態系保全のための事業も行っています。  
農業用取水堰(頭首工)の魚道を改修して、アユやズガニ、ウナギなどの遡上をやすくする整備も、現在、松崎町や河津町で実施しています。

## 2 ②農村の暮らしを育む多様な地域づくり

～観光交流や防災にも資する農道整備～

### 東伊豆町稲取地区（一般農道整備）

- ①ニューサマーオレンジ・甘夏等の園地を結ぶ
- ②農作業や収穫、集出荷が便利に、  
観光交流や防災にも期待



令和5年6月に開通した稲取地区の農道、キンメ馬拉ソンで走り初め（東伊豆町）

こちらは、先月開通した東伊豆町稲取地区の農道整備になります。  
ニューサマーオレンジや甘夏などの農作業や収穫、集出荷などの効率化のため  
の整備した農道ですが、観光交流や防災にも期待されています。

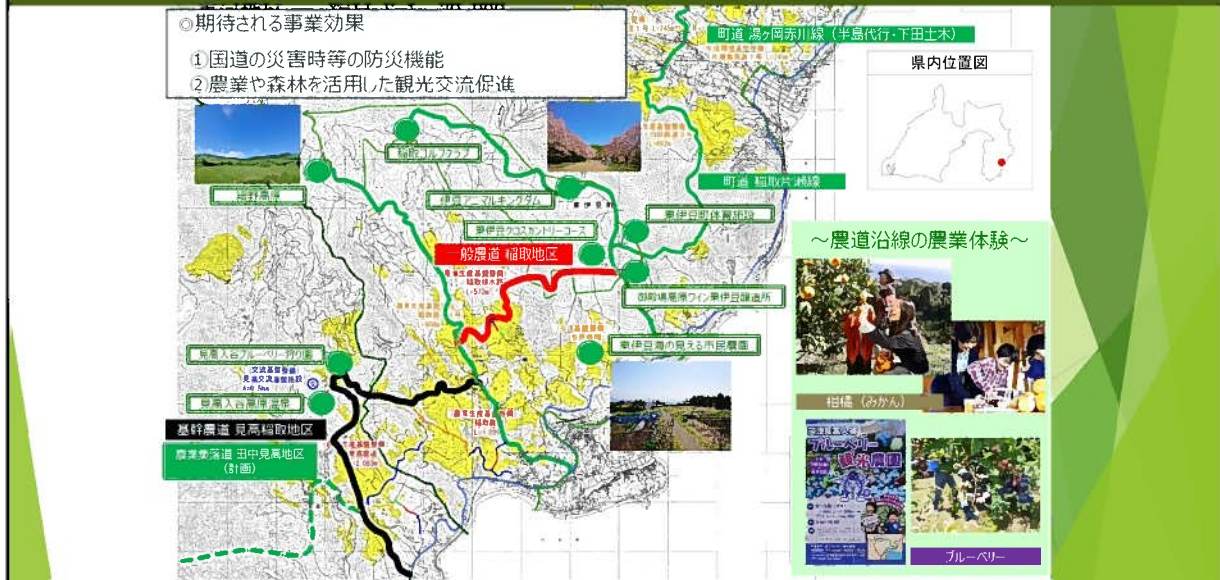
## 2 ②農村の暮らしを育む多様な地域づくり ～観光交流や防災にも資する農道整備～



今回の開通した区間は、赤い線の稲取地区の丘陵地の区間になりますが、この道路の完成によって、黒い線の通称「農免道路」を含み、河津町見高から東伊豆町大川まで結ぶ、国道の迂回機能も持つ道路が開通しました。

## 2 ②農村の暮らしを育む多様な地域づくり

### ～観光交流や防災にも資する農道整備～



この道路の開通によって、細野高原や伊豆アニマルキングダムなどの観光資源や、農道沿線の農業体験施設などが結ばれて、観光交流へも期待がされています。

伊豆の景観も良い農道になっておりますので、みなさまも機会があったら、訪れてみてください。



## 2 ②農村の暮らしを育む多様な地域づくり

### ～ふじのくに美しく品格のある邑づくり～

#### ふじのくに美しく品格のある邑（賀茂地域内15邑）

- ・美しい農村景観や伝統文化など地域資源を守り、次世代に繋げていくむらづくり活動を行う地域を認定
- ・認定地域（邑）の各種活動の支援を行っています



河津桜と旧惣堂

#### 【河津町】「河津桜とねはんの里 沢田」

- ・カーネーションやバラ等の花き、挿木、野菜などが驚くに栽培されている。
- ・地区が管理する「ねはん堂売店」では、地域で作られる産地野菜や花き、挿木などが販売されている。
- ・地元住民と移住者が共に地域づくりを実施し、全戸参加の「道づくり」で地域内の道水路の管理を行っている。

令和4年度は、河津町沢田地区が認定されました！



南伊豆町日野地区



西伊豆町宇久須地区



ふじのくに 美しく品格のある邑

次に、ソフト的な事業として、「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」を紹介します。

県と県内35市町では、美しい農村景観や伝統文化など地域資源を守り、次世代に繋げていくむらづくり活動を行う地域を、「ふじのくに美しく品格のある邑」として認定し、地域で行う各種活動の支援を行っています。県内では135の地域、賀茂地域では15の地域が認定されています。

## 2 ②農村の暮らしを育む多様な地域づくり ～ふじのくに美しく品格のある邑づくり～

ふじのくに美しく品格のある邑(賀茂地域内15邑)

・認定地域(邑)の各種活動の支援を行っています

広報



季刊誌むらのおと (R5.3発行)



<https://www.shizuoka-murasapo.net>

しずおか農山村サポーター「むらサポ」

発信

連携



むらサポ会員による茶園の清掃活動  
(「柳伊藤園」と「大淵笹場(富士市大淵)」)



「むらづくりワンストップ窓口」による  
オンライン会議研修会 (R5.1)

研修



各地域の活動やイベントを、広報紙で紹介、SNSやWEBで情報発信するほか、地域で不足する人材やアイデアを、企業や大学などと連携しながら、支援しています。

また、地域へのアドバイザーの派遣や研修事業を行い、美しく持続的な地域づくりを後押ししています。

## 2 ②農村の暮らしを育む多様な地域づくり

### ～多面的機能支払交付金～

#### 多面的機能支払交付金(賀茂地域内 6地域)

- ・地域内の農地や道路・水路など維持保全する活動を支援
- ・維持保全されている農地面積に見合った交付金を支援



農地周りの草刈りなど、地域活動を支援します！  
日当 や 燃料・草刈り機の替え刃 等の費用に使えます！



次に、多面的機能支払い交付金を紹介します。  
高齢化が進む農村地域では、農地や農道、水路の管理が困難になってきています。  
地域の農村環境を守るため、地域みなさんで協力して行われている草刈りなどの作業に、日当や燃料などの費用に支援を行っています。  
賀茂地域では、現在6地域が、この交付金を使って、農村環境の保全に取り組んでいます。

## 2 ②農村の暮らしを育む多様な地域づくり

### ～多面的機能支払い交付金～

#### 活動支援の事例

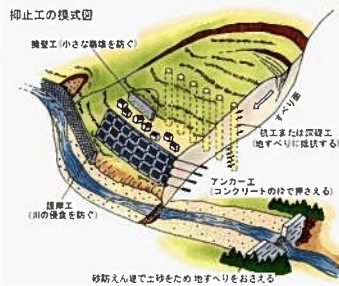
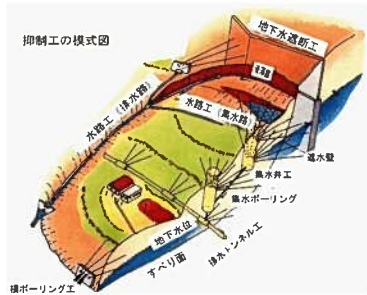


この交付金では、施設の補修や、花畑などの景観づくり、農業体験など幅広い活動支援が可能となっています。  
詳しくは、各市町の農業農村整備担当課や、賀茂農林事務所にお問い合わせください。

## 2 ③農村の防災・減災対策 ～地すべり防止区域の整備・管理～

南伊豆町伊浜東地区・伊浜西地区  
河津町見高地区(地すべり対策事業)

- ①地すべりの原因(地形や地下水)を取り除く対策
- ②地すべりの滑動(滑る力)を抑える対策



【イメージ図】



1号国道水越路  
完成なし



河津見高  
ボーリング  
完成なし

農地災害防止安全パトロール  
毎年6月1日～15日



最後に、「③農村の防災・減災対策」です。

農村地域で、農業を営み、農の暮らしを続けていくためには、安全安心のための防災・減災対策が必要です。

賀茂地域では、農地関係の地すべり防止区域が3箇所、農業用のため池が2箇所あり、これらの地域の対策工事や、施設の点検・パトロールなどを進めています。

## 2 ③農村の防災・減災対策

## ～海岸保全区域の整備・管理～

### 南伊豆町吉田海岸地区(海岸保全施設整備事業)

・海岸の背後にある農地の津波・高潮対策



排水樋門の津波・高潮時の操作自動化



農地を守る海岸保全地域も、南伊豆町に2箇所あり、吉田海岸では津波・高潮対策として、排水樋門の操作を自動化するためのゲートの改修を行いました。

## 2 ③農村の防災・減災対策

## ～地籍調査の推進～

### 地籍調査の共同実施(賀茂地域広域連携の取組)

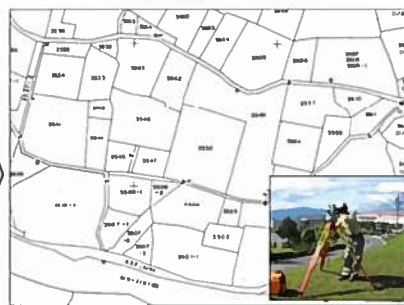
- ・大規模地震発生時に予想される津波浸水想定区域の被災後は迅速な復興を可能とするため、調査を推進
- ・賀茂地域1市5町と県が協力して、平成29年から広域連携で取組

【地籍調査前】字限図(いわゆる公図)



- 地租改正に伴い、明治期に作成された図面
- 正確性に欠け、土地に関するトラブルの原因となる場合も…

【地籍調査後】地籍図



- 一筆ごとの境界を、最新の測量技術をもって正確に測量し作図したもの
- 土地の形状や位置が正確に記録され、登記所に保存される



最後に、地籍調査について、紹介します。

地籍調査とは、明治時代に作成された土地の境界を示す公図を、最新の測量技術によって正確に測量し作図して、記録された土地境界の情報がいつでも復元できるようにするものです。

賀茂地域では、大規模地震発生時に予想される津波浸水想定区域が多く存在するため、被災後は迅速な復興を可能とするため、調査を推進しています。この取組は、賀茂地域1市5町と県が協力して、平成29年から広域連携で実施しております。



本日は、貴重なお時間をいただき、「賀茂地域の美しい農村を未来へ繋ぐための農業農村整備」について、ご紹介させていただきました。  
ご清聴いただきありがとうございました。



## 行事予定表（令和5年8月分）

日	曜日	賀茂地域局	下田財務事務所	賀茂健康福祉センター	賀茂農林事務所	下田土木事務所
1	火	第34回賀茂地域広域連携会議 15:30～ 賀茂キャンパス				賀茂地域大規模氾濫減災協議会 10:00～下田土木事務所会議室
2	水					
3	木	Dream授業・賀茂版 9:00～ 賀茂キャンパス				
4	金	Dream授業・賀茂版 9:00～ 賀茂キャンパス				
5	土	アカデミックサマースクール 9:30～ 東伊豆町桶取周辺				
6	日					
7	月	「しずおか寺子屋」 in賀茂 13:00～ 賀茂キャンパス				
8	火	「しずおか寺子屋」 in賀茂 9:00～ 賀茂キャンパス				
9	水					
10	木					
11	金					
12	土					
13	日					
14	月					
15	火					
16	水					
17	木					
18	金					
19	土					
20	日					
21	月					
22	火					
23	水					
24	木					
25	金	定例記者懇談会 9:30～ 賀茂キャンパス				
26	土					
27	日					
28	月					
29	火	総合防災訓練 8:30～12:00				
30	水	防災講座（朝日小学校） 13:25～14:10 朝日小学校				
31	木					

## 行事予定表（令和5年8月分）

日	曜日	農林技術研究所 伊豆農業研究センター	水産・海洋技術研究所 伊豆分場	賀茂広域 消費生活センター	賀茂地域 教育振興センター	伊豆観光局
1	火					
2	水				県立高等学校の在り方に係る地成協議会 9:30～11:30 賀茂キャンパス	
3	木					学生・企業等向けセミナー③ 18:30～20:30 三島市
4	金					
5	土					
6	日					
7	月					
8	火					
9	水					
10	木		県民の日特別企画 15:30～20:00 下田市			
11	金					
12	土					
13	日					
14	月					
15	火					
16	水					
17	木					
18	金					
19	土					
20	日					
21	月					
22	火					
23	水					
24	木					学生・企業等向けセミナー④ 18:30～20:30 三島市
25	金					
26	土					
27	日					
28	月					
29	火					
30	水					
31	木					

令和5年7月25日

## 第34回賀茂地域広域連携会議の開催について

(賀茂地域局)

賀茂地域における連携の強化、一体的な振興を図るための方針や計画の決定等を行う賀茂地域広域連携会議の第34回会議を開催します。

- 日 時 令和5年8月1日(火) 午後3時30分から
- 場 所 静岡県下田総合庁舎2階 賀茂キャンパス(静岡県下田市中531-1)
- 参加者 下田市長、東伊豆町長、河津町長、南伊豆町長、松崎町長、西伊豆町長、  
下田市・賀茂郡選出県議会議員、静岡県経営管理部長、  
賀茂地域局長等県庁関係部局課長ほか
- 議 題(予定)
  - 1 報告事項
    - (1)教育委員会の共同設置専門部会について
    - (2)静岡文化芸術大学・イズミル経済大学産学協同国際デザインワークショップについて
    - (3)令和5年度の静岡県観光施策について
    - (4)静岡県・下田市一体型道路等包括管理業務委託について
    - (5)DXの推進について
      - ドローンの活用
      - 3次元点群データの活用
      - 生成AIの利用
      - デジタル田園都市国家構想交付金
  - 2 協議事項
    - (1)賀茂地域におけるDXの推進について
      - 講演「未来に向けたDX」  
(講師：坂下哲也静岡県デジタル戦略顧問 [(一財)日本情報経済社会推進協会常務理事])
      - 意見交換  
各市町におけるDXの取組状況

担 当：賀茂地域局地域課  
連絡先：0558-24-2204

## 賀茂キャンパスを活用した取組（8月分）

（賀茂地域局地域課）

## （要旨）

賀茂地域の小・中学生及び高校生に夏休みを利用し、日頃できないことを経験してもらうために「未来を切り拓く Dream 授業・賀茂版」、「アカデミックサマースクール」、「しずおか寺子屋 in 賀茂」、を開催する。

## （内容）

## ①未来を切り拓く Dream 授業・賀茂版

年月日	令和5年8月3日（木）～4日（金）
場 所	賀茂キャンパス
内 容	賀茂地域で活躍する講師等による講義、フィールドワーク、グループワーク ＜講師＞ 渋谷浩史（静岡県理事(東アジア文化都市担当)）、鈴木まもる（絵本作家） 八木健祥（静岡県立大学ツーリズム研究センター長） 等
参加 予定者	賀茂地域の中学1～2年生 30名程度

## ②アカデミックサマースクール

年月日	令和5年8月5日（土）
場 所	東伊豆町稲取周辺（EAST DOCK ほか）
内 容	賀茂地域の高校生と静岡県立大学の学生と一緒にフィールドワークやグループワークを行い、賀茂地域の魅力再発見、地域資源に関する新たな気づきにつなげる。 今回は、東伊豆町内における空き家リノベーション施設見学や、移住者等との意見交換を実施予定。
参加 予定者	賀茂地域の高校生、静岡県立大学生

## ③しずおか寺子屋 in 賀茂

年月日	令和5年8月7日（月）～8日（火）
場 所	賀茂キャンパス
内 容	・賀茂地域の高校生や県内大学生が先生となり、賀茂地域の小・中学生の学習支援をする ・学習支援終了後、高校生と大学生の交流や大学のプレゼミ等を実施予定
参加 予定者	賀茂地域の小・中学生 各日50名程度 賀茂地域の高校生、県内大学生 など

担 当 : 賀茂地域局地域課  
連絡先 : 0558-24-2204

令和5年度

# 未来を切り拓く Dream授業・賀茂版

## <今年のテーマ>

賀茂地域の魅力ある地域文化を  
みんなで発掘し、世界に発信しよう！

今年は「東アジア文化都市2023静岡県」が開催され、日中韓の3カ国で選ばれた4都市(静岡県、成都市、梅州市、州市)において様々な文化芸術イベントや文化交流が実施される特別な年です。

今年の「未来を切り拓くDream授業・賀茂版」では、文化芸術をはじめ、郷土芸能、食文化、観光、地域産業など、賀茂地域の特色ある地域文化について学び、その魅力を中学生の皆さんの視点で考え、話し合い、伝えるプログラムを実施します。

## 「未来を切り拓くDream授業・賀茂版」とは・・・

賀茂地域の魅力的な自然、人、文化、産業などに触れ、自分や地域の将来について考える学びの場として、令和2年度から開催しています。



## <日程(予定)>

8月3日(木) 9:00~16:00	・講義
8月4日(金) 9:00~16:00	・フィールドワーク※ ・グループワーク

※カネサ鯉節商店(西伊豆町)を見学予定(貸切バスにて移動)

## <申込方法>

在籍する学校を通じてお申し込みください。

## <問合せ先>

静岡県教育委員会 教育政策課 政策企画班  
☎054-221-3168

主催：賀茂地域広域連携会議 教育部会 (賀茂1市5町・県教育委員会)



東アジア  
文化都市  
2023静岡県  
Culture City of East Asia  
2023 SHIZUOKA

## 1日目

8/3(木)9:00~

## 2日目

8/4(金)9:00~

参加無料

## ◇対象

賀茂1市5町の  
中学1・2年生(30名)

## ◇講師(予定) ※敬称略


- ・渋谷 浩史  
(静岡県理事(東アジア文化都市担当))
- ・鈴木 まもる  
(絵本作家)
- ・八木 健祥  
(静岡県立大学  
ツーリズム研究センター長)

ほか

## 会場

賀茂キャンパス  
(県下田総合庁舎内)  
下田市中531-1





保護者のみなさま

# 夏休み学習会

「しずおか寺子屋」in 賀茂

賀茂地域の高校生・大学生が先生となり、  
皆さんの学習を支援します！

- 📎 対象 賀茂地域の小・中学生 各日50名程度
- 📎 内容 夏休みに各自が取り組みたい課題の学習支援  
(学校から出された宿題など)
- 📎 会場 下田総合庁舎
- 📎 日時 8月7日(月)、8月8日(火)

## 申込方法

下記2次元コードからお申込みください。  
(または裏面申込書に必要事項を記入しメール・郵送により申込書をお送りください)  
※7月14日ごろ参加者決定通知を郵送予定  
(8月1日を過ぎても通知文が届かない場合はご連絡ください)

申込フォーム



📎 申込期限 📎

**6月30日(金)**

- 申込多数の場合は抽選となり、ご参加いただけない場合がございます。
- コロナの県内感染状況等により、開催を中止する場合があります。

## タイムスケジュール

■8月7日(月)

- 12:55 下田総合庁舎に集合
- 13:00 高校生・大学生とアイスブレイク！
- 13:15 お勉強開始！
- 15:35 お勉強終了後、現地解散

■8月8日(火)

- 8:55 下田総合庁舎に集合
- 9:00 高校生・大学生とアイスブレイク！
- 9:15 お勉強開始！
- 11:35 お勉強終了後、現地解散

当日の先生は、  
高校生20名  
大学生10名  
程度を予定

主催 静岡県教育委員会 社会教育課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6

共催：賀茂広域連携会議教育部会

☎ 054-221-3115 FAX 054-221-3362



## 防災講座の開催

(賀茂地域局 危機管理課)

### (目的)

賀茂地域局危機管理課では、防災における「自助・共助・公助」の基本を踏まえた地域防災力強化のため、自主防災組織、教育機関、ボランティア組織等、地域の防災を担う組織と連携して、防災講座や連絡会議等の開催、訓練・研修等を実施している。

### (概要)

実施日時	実施場所	実施対象	内容等	備考
8月30日(水) 13:25~14:10	朝日小学校 (下田市)	5年生	イメトレ	

(計 1回)

### (講座内容)

#### 【災害イメージトレーニング】(学校編・家庭編)

大規模災害時の周囲の状況を想像したり、トラブルへの対処法を考えたりするグループワークです。自分の身の周りで何が起こるのかイメージすることで、様々な備えの必要性に気づくことができます。最後のまとめでは、被害を減らすための備えについて話し合います。付箋紙を使いながら意見を出し合うため、活発な意見交換が期待できます。



地震発生直 後	15分後～	5時間後～	その後～
みんなや教室は どんな状態になるか？ 付箋 付箋	学校周辺はどん な状態になるか な？ 付箋 付箋	学校はどんな状 況になるか？ 付箋 付箋	自宅に帰りたい。 自宅はどんな状 況か？ 付箋 付箋
トラブル発生へ の対応策 付箋 付箋	トラブル発生へ の対応策 付箋 付箋	トラブル発生へ の対応策 付箋 付箋	トラブル発生へ の対応策 付箋 付箋
被害やトラブル を減らすための 対策 付箋 付箋	被害やトラブル を減らすための 対策 付箋 付箋	被害やトラブル を減らすための 対策 付箋 付箋	被害やトラブル を減らすための 対策 付箋 付箋

### (お願い)

学校での防災講座を取材する際には、各学校まで取材を行う旨をご連絡くださいますようお願いいたします。

講座の内容については、変更になる場合があります。

講座の内容に関するお問合せは下記担当までお願いいたします。

担 当：危機管理課 鈴木

連絡先：0558-24-2004

## 「水難事故防止」キャンペーン

(賀茂地域局危機管理課)

### 1 目的

今年も、涼を求め海や川などの水辺空間へ向かう人々の増加が予想され、水難事故の発生が危惧される。

水難事故が最も集中する時期を迎え、賀茂地域の防災関係機関と合同で水難事故防止のためのキャンペーンを実施する。

### 2 日時・場所

(1) 日時：令和5年7月25日(火)午後1時30分から2時30分まで  
(予備日：26日(水)、31日(月)同時刻)

(2) 場所：南伊豆町中木 ヒリゾ浜

### 3 参加予定機関

(1) 参加機関：静岡県(賀茂地域局、消防保安課)、下田海上保安部、下田警察署、  
下田消防本部、南伊豆町

(2) 参加人数：約15人

### 4 実施方法

のぼり旗を掲揚し、ヒリゾ浜にて啓発用グッズのポケットティッシュ等を配布する。

### 5 水難事故の発生状況(参考)

令和3年 静岡県内の水難事故の発生状況(7/1~8/31)

発生件数	り災人員数				
	総数	死亡	負傷	救出	不明
35(21) <sup>※1</sup>	46(27)	10(6)	17(10)	17(9)	2(2)

令和4年 静岡県内の水難事故の発生状況(7/1~8/31)

発生件数	り災人員				
	総数	死亡	負傷	救出	不明
25(10)	27(12)	9(5)	4(2)	14(5)	0(0)

※1：( )内の数字は、伊豆地域<sup>※2</sup>の水難事故発生件数(人数)

※2：伊豆地域とは、熱海市、伊東市、下田市、伊豆市、伊豆の国市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町

### 6 その他

荒天等により中止する場合は、各報道機関あてメールによりその旨周知する。

担当：危機管理課

電話：0558-24-2004





令和5年度  
静岡県内  
宿泊事業者限定  
導入サポート  
実施

人手不足を  
チャンスに変えませんか？  
全国からお手伝いに駆けつけます！

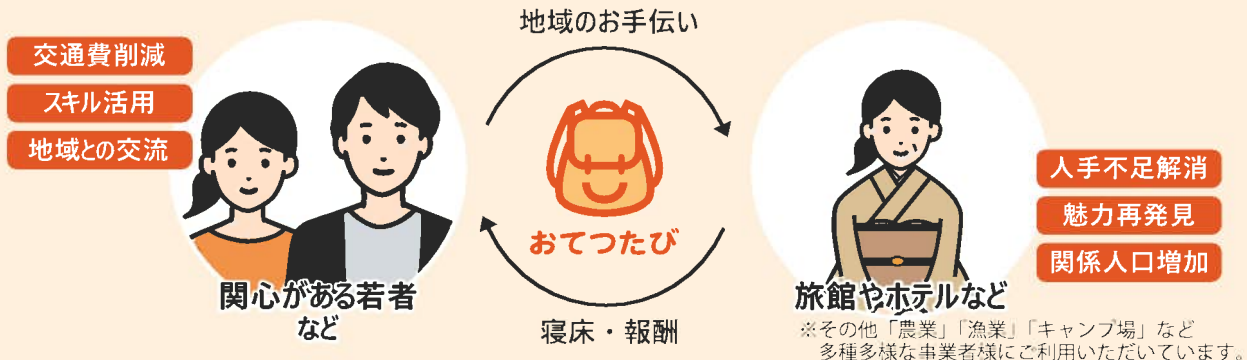


 静岡県 ×  おてつたび

# おてつたびなら

## 繁忙期の人手不足に対応できます!

おてつたびは、短期的・季節的に人手を必要としている地域の事業者さんと、「色々な地域に行ってみたい人たち」が出逢える短期アルバイトのマッチングサイトです。今回、静岡県とおてつたびが連携し、宿泊事業者の皆様の繁忙期に対応する人材の確保をサポートします。人手不足でお困りの事業者は、お問い合わせ・お申込みください。



### ● お仕事内容 (例)



#### 宿泊業の場合

- 客室清掃
- ベッドメイク
- 配膳
- 風呂掃除
- お皿洗い など



### 募集への反応にも手ごたえあり!

旅館  
(静岡県東伊豆町)  
15日間の「おてつたび」

1名 ▶ **5名**  
定員 応募

募集開始から  
1人目の申込まで 平均

ホテル  
(静岡県伊東市)  
14日間の「おてつたび」

3名 ▶ **9名**  
定員 応募

平均 **1日以内!**

### ● 費用 登録・掲載 **0円**

#### 1 参加者の報酬 (最低賃金以上)

#### 2 マッチング費

#### 3 保険料

※ 参加者の寝床の無償提供をお願いしております。

### 静岡県内 宿泊事業者限定 サポート実施中

#### サポート内容

- 静岡県特設ページを開設します  
県内の宿泊事業者の皆様の人材確保を積極的にPRします。
- 募集ページの作成をサポートします  
通常は事業者様ご自身で作成していただいております。  
ぜひこの機会にお試しください!



### ● まずは資料請求!

営業日2~3日で弊社よりメール  
またはお電話でご連絡いたします。

※フォーム内の「おてつたびを知ったキッカケ」は  
『行政の紹介』をご選択ください。



### ● セミナー動画も配信します

7月27日に開催の「おてつたびセミナー」に参加できなかった方は、  
アーカイブ動画を限定公開で配信しますので、  
「資料請求」にてお問い合わせください。リンクを送付いたします。



おてつたび

## 株式会社 おてつたび

私達は「地域の人を通じて地域を好きになる」を  
信念としたソーシャルスタートアップです!  
(有料職業紹介事業 13-ユ-313380)

#### ● 連絡先

✉ sales@otetsutabi.com

#### ● 住所

東京オフィス 東京都渋谷区代々木3丁目31-12

静岡オフィス 静岡県浜松市中区高林1丁目8-43

🌐 <https://otetsutabi.com>



最新情報を  
CHECK!

おてつたび 🔍



# 静岡県 × おてつたび



＼繁忙期の人手不足にお悩みの宿泊事業者様へ／

## スポット人材 を活用しませんか？

### 7/27(木)『おてつたび』セミナーを開催します！

What?  
おてつたび

短期的・季節的に人手を必要としている  
「旅館さん」や「ホテルさん」と  
色々な地域に行ってみたい人々が出逢える  
短期アルバイトのマッチングサイトです  
旅の新たなスタイルとしても注目されています

<https://otetsutabi.com/>

おてつたびで検索    

「宿泊業」「農業」「漁業」「キャンプ場」など  
多種多様な事業者様にご利用いただいています。

＼こんな方にオススメ／

- ✓ 繁忙期等ピンポイントで  
人手がほしい時がある
- ✓ 求人を出しても集まらない
- ✓ 地域の魅力を伝えたい
- ✓ ファンになってほしい

令和 5年  
7月 27日(木)  
11:30 ~ 12:30

参加費  
**無料**  
Zoom 開催

### おてつたびの魅力

- 1 登録・掲載料 無料**  
完全成果報酬。マッチングが成立した時のみ費用が発生。
- 2 応募の反応◎**  
募集開始から1人目の申込まで平均1日以内！
- 3 WEBで完結！**  
募集からマッチングまで、全てWEBのシステム内で完結◎

### オンライン開催 (Zoom)

※別途お申込者様に Zoom のリンクをお送りします  
※後日配信も予定しています。ご希望の方はお申込ください

対象

### 静岡県内の宿泊事業者

(旅館業法第3条第1項に規定する許可を受けている宿泊事業者)  
※風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律  
第2条第6項に規定する店舗型性風俗特殊営業に係る施設を除く

内容

- 『おてつたび』について
- 活用事業者による事例紹介 (対話形式)  
事例紹介者：ふたりの湯宿 湯花満開 石島 正和 様 (東伊豆町)

### お申込方法

以下の申込フォームからお申込ください

締切  
7/26  
(水)



※後日配信をご希望の方も  
お申込ください

●お申込フォーム  
<https://forms.gle/CRkQSivFAtJCWDz9>



定例記者懇談会資料

伊豆・富士山地域の武士の歴史の舞台を巡る



「ぶしのくに静岡県」多言語版プロモーション動画を公開しています

(伊豆観光局)

1 要旨

静岡県では、大河ドラマの放送を契機に、令和3年度から令和5年度までの3か年にわたり、「ぶし（武士）のくに静岡県」を基本コンセプトに歴史・文化資源を活用した誘客や周遊促進、消費喚起に取り組んでいます。

この度、伊豆・富士山地域の歴史・文化資源を紹介した「ぶしのくに静岡県」プロモーション動画の多言語翻訳版を制作しました。

動画では、当該地域20市町の源頼朝や北条氏に関連する史跡等を取り上げ、各地に残るゆかりのエピソードとともに紹介しています。

動画はYoutube「ぶしのくに静岡県チャンネル」で公開するほか、市町、観光協会、商工関係団体等に配布し、伊豆・富士山地域の歴史・文化資源を国内外に広く発信していきます。

2 翻訳言語

英語・中国語（簡体字）・中国語（繁体字）・韓国語（ハングル）



3 内容

ストーリー編	武士の世の始まり（前編）	武士の世の始まりの歴史について、地域の歴史・文化資源とともに、時系列に沿ってわかりやすく紹介。
	武士の世の始まり（後編）	
エリア編	富士山西エリア編	各エリア別に、個々の歴史・文化資源にスポットを当てて紹介。
	富士山東エリア編	
	北伊豆エリア編	
	中伊豆エリア編	
	東伊豆エリア編	
南伊豆エリア編		
ダイジェスト編	—	SNS等に掲載可能な1分以内の長さで、20市町の歴史・文化資源を紹介。

4 公開場所

Youtube ぶしのくに静岡県チャンネル (<https://youtube.com/@user-nn6tq7ft6p>)



担当：東部地域局 小玉  
連絡先：055-920-2139

## 県民の日特別企画を実施します

(水産・海洋技術研究所伊豆分場)

水産・海洋技術研究所伊豆分場では、県民の日特別企画として、次の企画を実施します。水産教室は事前申込が必要となりますが、その他の企画については事前申込不要です。

○日時 令和5年8月10日(木) 15:30～20:00

(企画によって実施時刻が異なります)

○場所 静岡県水産・海洋技術研究所伊豆分場(静岡県下田市白浜251-1)

○内容

### 1 タッチプール

実施時間：15:30～20:00

伊豆分場の周辺にいる海の生きものに直接接触することができます。事前申込は不要です。

※天候により中止となる場合があります

### 2 展示室夜間公開

実施時間：17:00～20:00

展示室の公開終了時刻を20:00まで延長します。分場職員が展示品の解説をします。特別展示も予定しています。

### 3 水産体験教室

①ちりめんモンスターを探せ：しらす干しの中に含まれている様々な生きものを探そう

②飼育魚給餌体験：飼育しているお魚に餌をあげてみよう

※天候により企画が変更になることがあります

実施時間：15:30～16:30

事前申込が必要です(先着10組)

申込方法：メールの件名またはFAXの冒頭に「水産体験教室参加希望」と明記の上

・おところ(市町村までで構いません)

・おなまえ

・参加希望人数

・連絡先電話番号(FAXによる申込の場合には必須)

を御記入いただき、下記申込先までお送りください。

申込先：E-mail: suigi-izu@pref.shizuoka.lg.jp FAX: 0558-22-9330

申込締め切り：7月31日(月)

担当：水産・海洋技術研究所伊豆分場

主査 岡田裕史

連絡先：0558(22)0835



## 賀茂地域大規模氾濫減災協議会の開催



(下田土木事務所)

### (要旨)

賀茂地域では、平成28年度に「賀茂地域大規模氾濫減災協議会」を設立し、関係市町と国、県等の関係機関が連携して減災のための取組を進めています。

今回、各関係機関が取組中の内容について協議・情報共有する場として、下記のとおり協議会を開催します。

### (概要)

- 1 日 時 令和5年8月1日(火) 午前10時から(約1時間を予定)
- 2 場 所 下田土木事務所内会議室(下田総合庁舎5階)(Web方式)
- 3 参加者 管内の市町長  
静岡地方気象台長  
中部地方整備局地域河川課長  
静岡県 交通基盤部 河川砂防局長ほか4名
- 4 議 事 (1) 取組方針の進捗状況と各機関の主な取組  
(2) 流域治水プロジェクトの取組状況と主な取組 等
- 5 その他 当日は、報道機関用の会議室にてWeb会議を傍聴頂けます。

### ※大規模氾濫減災協議会の設立経緯と目的

当協議会は、昨今の豪雨の激化による甚大な水害等の頻発を踏まえ、施設では防ぎきれない大洪水等は必ず発生するとの考えに立ち、関係市町と国、県等が連携・協力して減災のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的かつ計画的に推進し社会全体で洪水に備える「水防災意識社会」を再構築することを目的としています。

担 当：企画検査課(中戸川)  
連絡先：0558-24-2113



## 循環型国土づくりを実践します！



～砂防事業で発生する支障木を有効活用し、循環型社会へ～

(下田土木事務所)

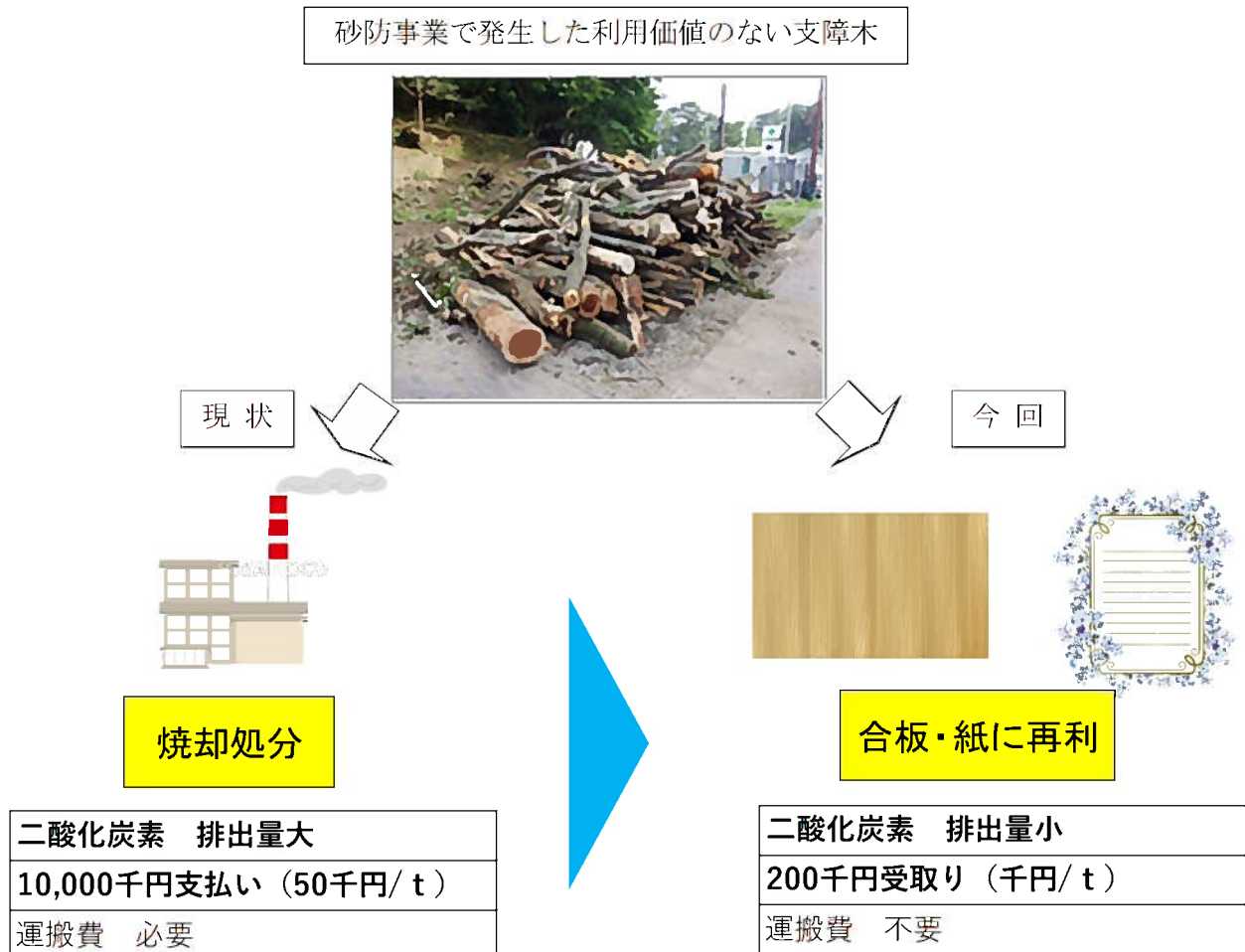
### 1 要旨

下田土木事務所では、温室効果ガスを削減し循環型国土づくりを目指した砂防事業を実施しています。事業で発生する支障木は、今まで産業廃棄物として処分場まで自費で運搬し、処分料金を支払い焼却処分していましたが、現在実施中の事業では、事業の支障となる伐木を『有価物』として取り扱い、可能な事業者と提携して『有効活用（リサイクル）』します。

### 2 今後の予定

「三堂川」（西伊豆町仁科）、「雲見川支川上の沢川」、「雲見川右支川」（松崎町雲見）箇所において、7月下旬から8月にかけて搬出を予定。取材及び詳細については下記担当に連絡をお願いします。

### 3 『有効活用（リサイクル）』の流れ



※砂防事業（災害関連の3箇所）で発生する支障木 200t を想定した場合

担 当：企画検査課 土屋  
連絡先：0558-24-2112